

文書分類番号	00	09	03	002	永年	起案	平成	年	月	日	決裁	平成	年	月	日
議長	副議長	局長	次長	主査	主査	担当							文書取扱主任		

第 40 回 厚生常任委員会 会議録

開催年月日	平成 22 年 8 月 10 日 (火曜日)	開会 13 時 30 分	閉会 13 時 52 分
開催場所	第三委員会室		
出席委員	山口、荒木、渡辺、酒井、堀、堀田	事務局	中嶋事務局長
	議長、委員外～窪之内		田湯次長
欠席委員			寺嶋主査
説明員	別紙のとおり	議件	別紙のとおり
議 事 の 概 要	1 所管からの報告事項について		
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、すべて報告済みとした。		
	(1) 平成 22 年度滝川市一般会計補正予算について		
	(2) 専決処分について		
	2 その他について		
	菊井課長から滝川市内の 100 歳以上の高齢者の所在確認についての報告があった。		
	3 次回委員会の日程について		
	8 月 27 日 (金) 午後 1 時 30 分 (第一委員会室)		
	上記記載のとおり相違ない。 厚生常任委員長 山口 清悦 ㊦		

平成22年8月6日

滝川市議会議長 中 田 翼 様

滝川市長 田 村 弘

厚生常任委員会への説明員の出席について

平成22年8月5日付け滝議第81号で通知のありました厚生常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いいたします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いいたします。

記

滝川市長の委任を受けた者

市民生活部次長

市民生活部くらし支援課主幹

保健福祉部長

保健福祉部介護福祉課長

保健福祉部介護福祉課主幹

伊 藤 克 之

樋 郡 真 澄

橋 弘 恭

菊 井 弘 志

渡 辺 多 恵

(総務部総務課総務グループ)

第40回 厚生常任委員会

H22. 8. 10(火) 13:30
第一委員会室

○開 会

○委員長挨拶（委員動静）

1. 所管からの報告事項について

《市民生活部》

(1) 平成22年度滝川市一般会計補正予算について

(資料) 暮らし支援課

《保健福祉部》

(2) 専決処分について

(資料) 介護福祉課

2. その他について

3. 次回委員会の日程について

8月27日(金) 13時30分 第一委員会室

○閉 会

第 40 回 厚生常任委員会

H22. 8. 10(火) 13時30分

第一委員会室

開 会 13:30

委員動静報告

- 委員長 全員出席。議長出席。委員外～窪之内。
- 委員長 1 所管からの報告事項について
- 委員長 (1) について説明願う。
- 樋郡主幹 (1) 平成 22 年度滝川市一般会計補正予算について
(別紙資料に基づき説明する。)
- 委員長 説明が終わった。臨時議会の議案関連となっているので留意願う。質疑はあるか。
- 窪之内委員外議員 ① 配付予定者の 2 万 5,600 人にはどのように配付するのか。学校、町内会を通じてとなると思うが、先日の報道でも町内会の加入率は滝川市で 65% ということで、町内会に入っていない方の 65 歳以上には民生委員を通じてとか、その辺をどのように計画されているのか伺う。
- 樋郡主幹 ② プレートなので常時身につけてもらおうということなのかと思うが確認したい。
- 樋郡主幹 ① 高校生以下については学校を通じて配付する。65 歳以上の方については町内会を基準に考えたい。実行委員会の中には老人クラブ等もあるので、それらの団体を通じて配付することもあるかと思うが、その辺は調整しながらやっていきたい。
- 窪之内委員外議員 ② このプレートは夜光ったりするが、キーホルダーになっているので鞆やバック、胸につけたりして、自分を周りから認知させるのに一番効果のあるようなつけ方をしていただければと思っている。
- 窪之内委員外議員 効果の面で実行委員会で協議した結果のキーホルダー式のプレートだったと思う。去年は靴の底につけるもので雪道では余り効果がなかったとかという意味では今回のほうがいいような気がするが、一時老人クラブで斡旋していた黄色い腕輪がよかったが単価が大分違ったのか。その辺についての話は出なかったのか伺う。
- 伊藤部次長 昨年配付させていただいたステッカー式の反射材は、例えば靴などに 1 回張ってしまうとその靴などを利用しない限り効果がないという欠点というかそういった部分があった。持っている靴すべてに張れば違うのだろうが、そこまでの数量の配付に至らなかったこともある。今回は効果の部分も考慮して脱着が可能ということで、バックとか胸元等も含めて本人の意識が持てれば絶えず身につけることが可能なデザインとしている。腕につけるものについては、交通安全の講習会を含めて配付させていただいた経過はあるが、現実問題として徹底がされていない部分もあった。今回このプレートについては、もちろん交通安全も一つの大きな柱だが、防犯の部分と既存の安全安心のネットワーク会議を母体としながら進めていることもあり、大きな意味では消費者被害という部分も入れた考えに立ってつくらせていただくことで理解いただきたい。
- 委員長 他に質疑はあるか。(なし) (1) については報告済みとする。(2) について説明願う。

(2) 専決処分について

- 橘部長
委員長
酒井
橘部長
酒井
委員長
窪之内委員外議員
渡辺副主幹
橘部長
委員長
委員長
菊井課長
委員長
堀
菊井課長
- (別紙資料に基づき説明する。)
- 説明が終わった。臨時議会の議案関連となっているので留意願う。質疑はあるか。
- 事故は必ず起きるものでそれを防ぐことが一番重要だと思う。保健福祉部の中で事故を防ぐためのマニュアル的なものはあるのか。どこの課だったか覚えていないが、前から駐車してバックするときに事故を起こして、そういうことはしないと決められたと聞いた。そうした取り決めなどがあるのか伺う。
- 特に保健福祉部としては取り決めをしていない。ただし、福祉課、介護福祉課、健康づくり課を含めてかなり外勤をする職員がいる。必ず朝方には我々が口頭で気をつけるように指導している。
- 外勤の職員などを対象としたマニュアル的なものを作成することを検討していたきたい。
- 他に質疑はあるか。
- 事故の原因の確認をしたい。12丁目3番地先の赤信号が青信号になって発進したとのことで、赤信号で待っていた車は次の信号が赤信号だったのか。同じ信号を待っていて青になって発進して追突した割には損害額が大きいので、同じ信号を待っていたものなのかどうか伺う。
- 江部乙東12丁目1のあたりに信号があり、その信号の前にはかなりの車が並んでいた。同じ信号に並んでいた車に追突したということである。
- 初歩的なミスで見込み発進というか、前が進むだろうということで発進したらぶつかったというものである。今後は十分に気をつけたいと考えている。
- 他に質疑はあるか。(なし)(2)については報告済みとする。
- ### 2 その他について
- 所管から何かあるか。
- 100歳以上の高齢者の所在確認について口頭で報告させていただく。8月3日現在、滝川市にお住まいの100歳以上の高齢者は17人で、最高齢者は104歳の女性となっている。17人については、8月4日に市民課と協力して所在確認を終了している。施設に入所されている方が5人、医療機関に入院されている方が8人、在宅が4人である。在宅の4人についても介護保険のサービスを受けている。当市では、100歳の時点で確認として国が老人の日の記念事業として100歳を迎える高齢者に内閣総理大臣からお祝い状と銀杯を贈呈しており、市長がみずから持参して伝達している。この時点でおおむね存在を確認しているということである。本年も7人の方が該当になっており、9月下旬に施設または自宅を訪問するが、家族には拒否される方もおられるのでその了承と本人確認をしているところである。今後の対応としては、個人情報保護の取り扱い等もあるので、介護されている家族の心情というか、強制的に中に入って確認することも難しいので、国の動向を見ながら関係部署と検討しながら、また、民生委員の協力を求めながら対応していきたい。
- この件について、委員から何かあるか。
- 死亡して火葬場に行って住民票が各自治体にはないときは火葬できるのか伺う。
- 死亡すると医師の死亡診断書を取って各市役所に届け出をして、それを確認して火葬許可証が出るので、あくまでも住民票の確認ということになると思う。それがないと火葬することはできないと思っている。

- 堀 滝川市に住民票がない方は、滝川市に住民票を移さないで親族のところへ転居して亡くなった場合はどうなるのか。
- 橘部長 原則としては死亡があった場合は、やはり住民票のある自治体に届け出ていただいて火葬認可となると思う。委員が言われたのは滝川市外にお住いの方のことだと思うが、あくまでも火葬は住所のあるところで受け付けることになると思う。
- 委員長 他に質疑はあるか。(なし) この件については報告済みとする。
- 委員長 **3 次回委員会の日程について**
次回の委員会は8月27日金曜日、午後1時30分から第一委員会室で開催する。案内文書は省略するので承知願う。以上をもって第40回厚生常任委員会を閉会する。

閉 会 13:52